

「ぐんま大雨時デジタル避難訓練」に協賛

～ 誰でも・どこでも参加でき、県民の防災意識向上に資するデジタル防災訓練 ～

日本損害保険協会関東支部群馬損保会(会長：本谷 祐介 三井住友海上火災保険株式会社群馬支店長)では、ハザードマップの普及および防災意識の向上を目的とした群馬県のDXを活用した防災の取組に賛同し、同県が実施する「ぐんま大雨時デジタル避難訓練」に今年度も協賛しました。

群馬県では、スマートフォンやパソコンから手軽に自宅や生活エリアの災害リスクや避難所の位置等を確認し、災害時に適切な避難行動を学べるよう、「ぐんま大雨時デジタル避難訓練」を2022年6月1日から配信しています。

本訓練は、県公式LINEアカウント「群馬県デジタル窓口」を活用したもので、LINEの画面上で訓練を進めることで、気象情報、ハザードマップ、避難情報等のさまざまなコンテンツを確認できます。訓練として活用できるだけでなく、有事の際にもこれらのコンテンツから適切な情報を取得できることを体感できます。また、「通常版」のほか、子どもと一緒に家族で参加できる「家族版」、日本語に不慣れな外国の方でも参加しやすい「やさしい日本語版」の3つのタイプが用意されています。

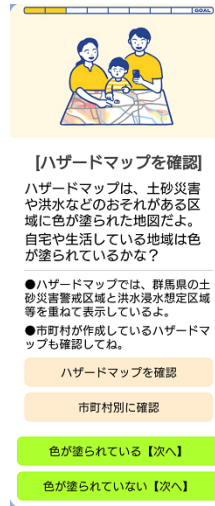
昨年度は6月から12月までの7か月間で約28,500回の利用があり、利用者アンケート結果においても、本訓練に参加したことにより、「自宅や地域の危険性が確認できた」が99%、「防災意識が高まった」が94%、「訓練内容は実際の避難に役立つ」が96%と、多くの県民の防災意識の向上に資する有意義な訓練であることがうかがえます。

当損保会では、同県からの協力要請を受け、継続的な防災意識の向上に資する取組として、高い効果が期待できることから、本訓練への協賛を行っています。同時に、会員会社においても同訓練に参加するとともに、ポスター掲示や関係者・お客さまへのチラシ配布など、周知に協力しています。

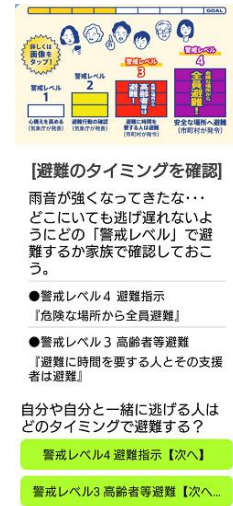
当支部では、今後も行政等と連携し、自然災害リスクの啓発と事前の備えの促進に関する取組を推進してまいります。



啓発チラシ



スマートフォン訓練画面
(ハザードマップ)



スマートフォン訓練画面
(警戒レベル)

関連リンク：<https://www.pref.gunma.jp/page/11356.html> (群馬県ホームページ)

啓発チラシURL：https://www.sonpo.or.jp/news/branch/kanto/2026/pdf/2605_chirashi.pdf